

令和3年度 第1回豊浦町総合教育会議 議事録

1、開催日時 令和3年10月11日(月)

開会：午後3時15分 閉会：午後4時25分

2、開催場所 豊浦町中央公民館 集会室

3、会議議題

(1) 豊浦町学級編制推移見込表(令和3年10月1日現在)について

(期間：令和3年度から令和9年度までの7ヵ年の見込み数)

(2) 第4次豊浦町教育振興基本計画の策定について

(期間：令和5年4月から令和10年3月までの5ヵ年計画)

(3) 生涯学習課関連施設(維持修繕)の状況について

4、出席委員

町長部局：村井町長

教育部局：吉田教育長、荒井委員、本所委員、山下委員、相川委員

5、会議に出席した事務局職員及び意見聴取者

町長部局：副町長、総務課長

教育部局：生涯学習課長、学校教育係長、学校力向上アドバイザー、社会教育係長、

給食担当者

6、議事の経過 別紙のとおり

1、開 会

○事務局 只今より、令和3年度豊浦町総合教育会議を開催いたします。

さっそくではございますが、本日の議事に入らせていただきたいと思います。

最初に町長から挨拶をお願いいたします。

2、町長挨拶

○町長挨拶

皆さんお疲れ様です。

ご存じのとおり、新型コロナウイルス感染症の患者数が急激に減少という事で、緊急事態宣言及びまん延防止宣言が解除されましたが、安心は出来ない状況です。引き続き手指消毒をはじめ、マスクの着用や三密防止対策等々をとっていただき、感染防止対策に万全を期すようお願いしたいと思っております。

また、皆様方は日頃より様々な町政運営、とりわけ教育行政にお力添えをいただいております。本日も礼文華小学校を訪問され、校長及び教頭先生と意見交換されたと伺っております。

今年、公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律の一部改正により、40人学級を5年間かけて35人に引き下げると言った法律となっています。しかしながら、少子高齢化が進んでいる豊浦町をはじめ、地方にとっては、35人どころでなく、生徒数が少なくなることから学級数が削減され、教頭先生、養護の先生、事務職員が減少することから、学校運営をはじめ教育環境に大きく影響を受けるものであると心配しているところでございます。

今日は、生徒数の減少等々による来年度以降の豊浦町学級編制推移見込表また、第4次豊浦町教育振興基本計画の策定及び生涯学習課関連施設の状況について、皆様方とご協議することになっていきますので、よろしくをお願いいたします。

3、会議議題

○事務局

これからの進行につきましては、町長をお願いしたいと思います。町長、よろしくお願ひします。

○町長

それでは、次第の2番目の(1)豊浦町学級編成推移見込表(令和3年10月1日現在)について、事務局より説明願ひします。

○事務局

別紙の「豊浦町学級編制推移見込表」を基に説明いたしますので、ご覧下さい。

豊浦小学校、大岸小学校、礼文華小学校、豊浦中学校の校長、教頭、教諭、養護教諭、事務職員の配置について、令和3年度から令和9年度までの7年間について説明。

以上で説明を終わります。

○町長

今、事務局から説明がありましたが、このことについて、何か聞きたいことがありましたら、ご質問願います。

○教育委員

児童・生徒が減少すると同時に、教職員の数も減少するので、学校運営にも影響があるので対応が難しい。また、地域の実情もあることからデリケートな問題でもあると思うので、町としての考え方を持っているのか。

○教育長

町という立場でなく教育サイドでの意見としては、委員がおっしゃる通り、デリケートな問題でもあることから、コミュニティ・スクール(学校運営協議会)等で、各地域の児童・生徒及び教員等の配置人数の実態を説明して、共通認識を持った中で、今後のあるべき姿等について協議を進めて行きたいと考えています。

○町長

教育長も言った通り各地域(コミスク)の中で議論していただくとともに、各自治会においても議論していただき、共通認識を持った中で、協議を進めて行きたいと考えています。また、学校は一番に子ども達のことを考えて行かなければならないと思っていますので、子ども達の教育について、どういう状況が適切なのか、地域の方々、保護者の方、教育行政及び町も含めて考えて行くべきだと思っています。

今日は、教育委員の方々にもご理解していただき、ご意見を伺いたいと思っていますので、よろしく願いいたします。

○教育委員

- ・地域の理解も必要であることから説明会などを開催するべきでないか。
- ・子供たちはやっぱり大勢の中で生活したほうが良いのではないか。
- ・地域の方々に理解をしてもらう事が課題でないか。
- ・現実的に先生の数が減ってしまうと学校運営が出来るのか。また、学校の行事等についても先生方の負担が増えるのではないか。
- ・町(委員会)で、教員を単費で雇う事も考えてみてはどうか。予算がかかるが。
- ・「デメリット」と「メリット」について、知らせることも大事でないか。

等と言った意見が委員さんからありました。

○町長

今の状況を知ってもらう事が一番であり、学校運営などにも影響が出てくると思うので、時間をかけて考えて行かなければと思っています。

仮に、統合するしないにかかわらず、デメリット、メリット等を明確にしてお知らせすることも重要だと考えています。

他にご質問等ありませんか。

無いようなので(2)の第4次豊浦町教育振興基本計画の策定について、事務局より説明願います。

○事務局

第4次豊浦町教育振興基本計画の策定について説明いたします。

計画の策定期間については、令和5年度から令和9年度までの5年間といたします。第1章 第3次豊浦町教育振興基本計画の策定について、1「策定の趣旨」、2「計画の性格」、3「計画の期間」、4「計画の点検・評価」、5「計画の構成」等につきましては、国の「第3期教育振興基本計画」及び北海道の「北海道教育推進計画」も令和4年度で終了し、新たに策定されることから、その内容も踏まえることと、第6次豊浦町総合計画の後期の計画の理念及び基本的な方向に沿って、教育委員及び各社会教育委員等の会議にも図りながら、新たな「第4次豊浦町教育振興基本計画」を令和4年12月末までに策定したいと考えています。

第2章 豊浦町が進める教育の全体構想図について、第3章 学校教育推進計画について、第4章 社会教育推進計画(中期計画)についても、第1章と同様な考え方で、策定することにしたいと考えています。

また、今回は、情報の共有という事で、次年度に策定しなければならないことと、各種委員会等で協議することなどを確認するために議題といたしました。

以上で説明を終わります。

○町長

今、事務局から説明がありましたが、このことについて、何か聞きたいことがあればご質問願います。

これについては、来年度に第4次計画を策定するので、気が付いたところがあれば後ほど、事務局へお知らせくださいということの良いのか。

○事務局

はい。よろしいです。

○町長

ご質問等無いようなので(3)の生涯学習課関連施設(維持修繕)の状況について、事務局より説明願います。

○事務局

生涯学習課関連施設(維持補修)の状況について説明いたします。

この表につきましては、生涯学習課所管の施設の今後の修繕等について、ここ数年來に検討しなければならないものを一覧にしたものです。

また、これ以外にも建物が老朽化のため、維持修繕が必要なところも増えてくるだろうと所管では思っています。

それでは、簡単に説明させていただきます。

最初に学校教育施設として、豊浦小学校プールの今後の維持改修として、プールの床、天井のガラス及びソーラーの取替えが必要と考えています。

また、大岸小学校及び礼文華小学校のプールについては、休止する方向で考えています。理由としては、コロナ禍を期に改めて検討した結果、プール開設等に係る教職員、保護者の負担の軽減や経費削減が図られることを想定しています。

大岸・礼文華のプール授業につきましては、豊浦小学校プールで授業するようにバスによる移動を考えています。

2番目、3番目の遊具及び体育館のバスケットゴールの点検業務の実施についてです。本州地区で、遊具やバスケットゴールの老朽化に伴い、落下等により、ケガをしたケースもあったことから国・道の指示もあり、当町においても設置後点検等を行っていませんので、早急に対応したいと考えています。

続きまして、社会教育施設です。

1番目の公民館につきましては、多目的トイレを設置したいと考えております。障がい者等の利用者の利便性の向上を図りたいと思っています。

また、一般質問の中でも議論した経緯があります。

2～5番目のふるさとドームにつきましては、築26年以上が経っており、天井の膜や人工芝の床、暖房設備等が老朽化のため計画的に整備を考えております。

6、7番目の町民テニスコートにつきましては、建て替え(全天候型からクレイコート)も視野に入れ、4面から2面にするとか? 夜間照明無しにするなど含め検討します。

8番目の船見台スキー場につきましては、令和3年度からロープ塔を廃止することにいたします。理由としては、老朽化のため、保守点検できない、部品等が無いなどにより安全確保が図れないためです。各小学校のスキー授業については、バスを利用してオロフレスキー場やルスツスキー場での授業を考えています。

理由としては、学校の授業実施において、雪の心配をしなくて良いことと、スキー場の維持経費が削減出来ることです。

次に、裏のページの1～5番目の給食センターにつきましては、厨房に関する備品等の整備であり、安心安全な給食を児童・生徒に提供するため、計画的に整備するものです。

この表に記載しておりませんが、中央公民館の建替え、給食センターの建替え等につきましても、それぞれ相当の年月が経っておりますので、考えなければいけない時期になったと考えています。併せて、豊浦小学校以外の学校及び社会教育施設のLED化についても考える必要があると思っています。

この件につきましては、教育委員会部局だけでなく、全庁的に考えて

行く必要があると思っています。

以上で説明を終わります。

○町長

今、事務局から説明がありましたが、このことについて、何か聞きたいことがあればあればご質問願います。

○教育委員

・学校の遊具が無くなると遊ぶ場所がなくなるので、他のところで遊べるような場所の確保も考えて欲しい。また、子ども達の足の確保も併せて考えて欲しい。

・遊具等点検した結果、使用できない遊具があった場合の対応はどう考えているのか。

・目視だけの点検では、なかなか難しいので、ある程度の年数で更新するとか、廃棄するとか決めた方が良いのではないか。

・公民館に多目的トイレ新設とありますが、どこの場所に新設するのか。

・豊浦町では、スキー及びスケート授業をしなくても問題ないのか。

と言った意見が委員さんからありました。

○事務局

遊具を撤去するのではなく、点検業務をしばらくしていないので、点検をするという事で理解して下さい。また、現在も遊具を使用しているので、使用出来ないとは考えていません。ただし、仮に使用できない場合は、同じ遊具が必要なのか、あるいは違う遊具が必要かも含めて協議いたします。更に、遊具の設置年数で判断することは、現在のところ難しいと考えております。

多目的トイレの新設は、現在の男子トイレを改修して、多目的トイレの入り口を新たに新設しますので、男子トイレが少し狭くなります。ただし、女子トイレについてはそのままです。

豊浦町の指導要領の中では、スキー授業等をしなくても良いですが、雪が降る地域なので、学校としてはスキー授業を行うこととしています。

○町長

今、事務局から回答がありましたが、その他に質問等ございませんか。

無いようなのでこれで議題全て終了しましたが、全体をとおし質問等ありませんか。

無いようなので、これで豊浦町総合教育会議を終了いたします。

どうもありがとうございました。